「エコアクション21オブザイヤー」ソーシャル部門で「銀賞」受賞

坂口製作所

アルミ・ステンレスに特化した板金・溶接・組み立て加工業者、坂口製作所（本社・大阪市西成区、社長・坂口潤信氏）はこのほど、「エコアクション21オブザイヤー2022」ソーシャル部門で銀賞を受賞した。エコアクション21は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム（EMS）。

「オブザイヤー2022」は、「エコアクション21」の認証事業者を対象に、環境経営レポートおよび社会課題解決につながる取り組み（地域への積極参加、働き方など）を顕彰することで、脱炭素社会の実現、SDGsの達成に向けた中小企業における多様な取り組みを国内に広く発信するとともに、こうした動きを加速化させることを目的としている。

坂口製作所は「地域に若者を！廃校になった小学校を独身寮として活用するプロジェクト」というタイトルでソーシャル部門にエントリーし、銀賞に選ばれた。表彰式はあす25日、TKP品川カンファレンスセンターで開催される予定。

鉄鋼新聞

2023年3月24日付　5面